



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例会場】 要害クラブ TEL(0294)36-2020
 【例会日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事務所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL(0294)36-5074 FAX(0294)37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.37

■会長 荒川 浩 信 ■副会長 池澤 健
 ■幹事 小笠原 邦 浩 ■会報委員 鈴木 幸 一

本日の例会：令和 4 年 6 月 7 日（火） 【プログラム】クラブフォーラム / 本年度事業報告

次回例会：令和 4 年 6 月 14 日（火） 【プログラム】クラブフォーラム / 本年度事業報告

例会報告

5 月 31 日（火）12:00 開会
進行：須田会員



会長の時間

荒川会長



出席報告

星副委員長

会長の時間をいただきます。

鈴木ガバナー補佐、あと 1 ヶ月ありますが大変お疲れ様でございました。笹島ガバナー補佐エレクト、池澤年度どうぞよろしく願いいたします。

そして本日卓話いただきます、東洋証券ウエルマネジメント部 深谷部長、東根マネージャーよろしく願いいたします。小笠原幹事には非常にお世話になっております。

60 周年も終わり、ほっとしているところですが、あと 1 ヶ月ありますので気を引き締めて取り組みたいと思います。

真の例会場である要害クラブに問い合わせしてみました。7 月から、多賀事業所関係者のみではありますが再開するとのことでした。一般開放はいつからかわかりませんが、また利用できると思います。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
28 名	16 名	12 名	66.67 %	8 名	100%	8 名



ニコニコ BOX

星副委員長

- ◇ 鈴木稔ガバナー補佐お疲れ様でした。笹島ガバナー補佐エレクトこれからよろしく願いします。荒川会長・山本忠安・星 勝治・須田 聡・池澤 健・高島章行・弓野博司・小野瀬裕・嶋田文利・千葉隆一・鹿志村高道・朝日正道・川崎健輔
- ◇ 結婚記念日の花をいただきました。ありがとうございました。石川 悟
- ◇ 事業継承の卓話よろしく願いいたします。小笠原幹事
- ◇ 大変お世話様になりました。宮本尚彦



幹事報告

小笠原幹事

- 河原子幼稚園の跡地に、あいさつ坂に関する当クラブの名前が書かれた看板があり、これを撤去しているか消防本部から連絡がありました。消防団の建物が建つそうです。撤去の方向で話を進めていただくよう伝えました。
- 次週例会後、理事会開催いたします。



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 31,000 円	累計額 912,000 円
--------------	---------------



プログラム

ご挨拶

鈴木ガバナー補佐



- ご挨拶、7クラブ目です。笹島ガバナー補佐エレクトとずっとまわってきました。
- コロナ禍に翻弄された1年でしたが、会長幹事会、米山交流会、IM、海岸清掃もつつがなく行うことができました。本当に疲れました。
- 次年度は笹島さんがガバナー補佐になります。よろしく願いいたします。
- 1年間ありがとうございました。

ご挨拶

笹島ガバナー補佐エレクト



- 日立中央 RC の笹島です。
- クラブ会長に比べ、ガバナー補佐はだいぶ大変だと思いますが一生懸命やっていきたいとおもいます。
- 池澤さん、小野瀬さん、頑張りましょう。いろいろ変化の年となりそうです。
- 来期はよろしく願いいたします。

退会のご挨拶（現会員の最長在籍者：35年） 宮本会員



- みなさんお久しぶりでございます。
- コロナ以降、例会場も変わったので2年ほど休眠しておりました。

- 60周年記念式典はお手伝いできなかったのですが、非常にコンパクトにまとまっていて良かったと思います。
- この2年の間で、肩にのしかかっているものも多くなり、思うように体も動かなく、ロータリーを引退させていただければと思うようになりました。
- 長きにわたり非常に楽しい時間をいただいていた。本当に長い間ありがとうございました。

卓話

東洋証券ウェルスマネジメント部

深谷部長



- 日本が抱えている社会問題のひとつに、後継者不足があります。日立では、これが一番深刻な問題であると聞いております。
- 今日、事業承継にお話したいと思います。
- 時代の流れ、地域の抱える問題、そして法律の問題など、いろいろありますので、昨年来、事業承継についてお話しする機会が増えてきております。
- 事業を継続していくべきなのか、誰かに引き継いでいくべき（M&Aなど）なのかを考えます。
- 今すぐの問題でなくても、準備や対策をしておくことが必要です。対策はいつか必要です。
- 中小企業の半数以上が黒字企業ですが、後継者がいないといった問題で事業承継が困難に陥りそうな予備軍が多く存在している現状です。
- 後継者がいる、いないで大きく変わってきます。
- 後継者がいる場合には、事業価値は抑えた方が良いです。相続税など高額な負担がかかってきます。
- 逆に他社に引き継いで売却する場合は、なるべく高く売りたいです。
- 今できることは、価値を知っていただくことです。まず自社株評価を行いましょ。会社の人間ドックです。
- 例えば、M&Aはどんなふうにするのか不安だと思います。東洋証券では、最初の説明者になれる。税理士の先生を選ぶ、業者を選ぶ前に、セカンドオピニオン的にご相談いただければと思います。
- 私どもはサポートサービスです。相続・贈与、事業承継、M&Aなど、皆様のあらゆるお悩みに寄り添います。
- ご清聴ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。